

**海外邦人安全対策情報（平成31年1月－3月）**  
**（在ニュージーランド大使館管轄地域）**

## **1 ニュージーランド(NZ)国内全体の治安情勢**

### **（１）テロ関係**

2019年3月15日、クライストチャーチに所在する2か所のモスクで銃の乱射事件が発生し、50人が死亡、数十人が負傷しました。実行犯として逮捕されたオーストラリア国籍の28歳の男は、白人至上主義を主張する過激思想の持ち主で、逮捕時に半自動小銃等5丁の銃器を所持していました。事件後、NZ政府は銃規制を強化するなどテロ防止に向けた対策を推進していますが、国内には依然として多くの猟銃等が流通しており、引き続き、テロに対する警戒が必要です。

### **（２）一般治安関係**

NZでは、強盗や侵入窃盗、車上狙いや繁華街での暴行事件が多く発生しているため、防犯対策には十分な注意が必要です。また、犯罪組織メンバー（いわゆるギャング）同士の抗争もしばしば勃発しており、これらに巻き込まれることのないよう、繁華街等では特に注意してください。このほか、NZ国内ではメタンフェタミン等の薬物犯罪が社会問題化していますので、留意してください。

## **2 犯罪の傾向**

### **（１）犯罪の発生状況**

2018年中のNZ国内における人口1万人当たりの強盗事件発生率は、日本と比べ約40倍に上ることから十分な注意が必要です。最近では、若者によるタバコ等を狙った強盗事件が増加していますので、夜間や人気のないコンビニエンスストアやガソリンスタンドを利用する際には、事件に巻き込まれないよう注意するとともに、事件に遭遇した場合には、抵抗することなく、犯人が金品を要求する場合には、これに応じてください。生命より大切なものはありません。

### **（２）注意すべき犯罪と対策**

何事においても、被害に遭わないためには、警戒心を持ち、周囲の変化に気を配ることが大切です。日常生活において、心配のあまり過剰に反応し過ぎる必要はありませんが、いざというときのため、普段の生活の中で様々なケースを想定しておく、実際の事件に遭遇したときにもパニックに陥らずに対処できる可能性が高まるので、お勧めします。

#### **ア 窃盗**

特に侵入窃盗（空き巣など）、車上狙いや置引きに注意してください。ウェリントン空港の有料駐車場において、自動車盗の被害も報告されています。自宅等に防犯用有感センサーや防犯カメラを設置するほか、貴重品やバッグを車内に放置しないようにするなど、日頃から自身の防犯意識を高めてください。また、貴重品のシリアル番号等を控えておくなど、被害に遭った際の対策もご検討ください。

#### **イ 性犯罪**

夜間はもちろん、昼間や夕暮れでも、人通りの少ない場所での独り歩きは避けましょう。自分の身は自分で守るという強い意識を持って行動することが大切です。どうしても暗い道を歩かなくてはならないときは、あらかじめ携帯電話に「111」を入力しておき、発信ボタンを押すだけの状態にしておくことも対策の一つです。

## ウ 暴行・傷害

普段は温厚なNZ人ですが、繁華街では飲酒がらみの暴行・傷害事件が多発しています。深夜の繁華街などでは、同種の犯罪に巻き込まれないよう十分注意してください。泥酔して気が荒くなっている人を見かけたときには、相手をジロジロと見ないよう気を付けながらも、その人に不意を突かれないように留意してください。

## エ 薬物犯罪

NZでも覚醒剤（メタンフェタミン等）の乱用が社会問題になっています。繁華街の路上や深夜のバー、ナイトクラブ等で知らない人に声を掛けられても、絶対に薬物に手を出さないでください。犯罪組織などの収入源にもなっているため、NZ警察は薬物犯罪を厳しく取り締まっています。

## （３）在ニュージーランド大使館管轄地域における最近の主な犯罪

ア １月３日、インバーカーギルで、２４歳の英国人旅行者が、野球用バット等を持ったグループから暴行を受けて鎖骨を折るなど負傷し、財布と現金を奪われた。その後、犯罪グループの一員とみられる１７歳の少年が逮捕された。

イ １月５日、ヘイスティングスのコンビニエンスストアに、手製の棍棒のような凶器を持った男が押し入り、店主を殴るなどした。店主が抵抗している間に他の客が入ってきたため、犯人は何も盗らずに逃走した。

## （４）日本人が巻き込まれた事件・事故

なし

## ３ テロ・爆弾事件発生状況

冒頭「１（１）テロ関係」のとおり。

## ４ 誘拐事件発生状況

なし

## ５ 日本企業の安全に関する諸問題

特に認知されていません。

※ 在オークランド総領事館、在クライストチャーチ領事事務所のホームページにも各地域の情報が掲載されています。